

学校だより

埼玉大学教育学部附属特別支援学校
令和3年度 学校通信 No.3
令和3年6月1日



2年ぶりの運動会

副校長 池澤 健

5月22日(土)、2年ぶりの運動会が開催されました。梅雨前線をかいくぐって、なんとか無事に開催することができ、ほっとしています。昨年度は中止でしたが、今年度は新型コロナウイルス対策のために各学部単位での実施とさせていただきました。

例年、本校の運動会は小学部から高等部まで全校が一堂に会して、地域の皆様や卒業生、元職員も招いて、また大学から教育実習生の協力も得ながら盛大に行われる行事です。

本校の教育活動は一つ一つが他の教育活動とのつながりをもっています。とくに運動会や学習発表会といった学校行事は児童生徒が主体となって作り上げていくことが意識されています。運動会の各競技種目は体育の授業での学習の発表でもありますし、準備や係活動では一人一人の役割を果たすことで自信をもち学校生活への参加、ひいては社会参加のための積み重ねの学習となっています。子供たちの頑張りについては、学級や学部から詳しくお伝えさせていただいているところです。

様々な制約はありましたが児童生徒の頑張る姿を保護者の皆様にご覧いただくことができ、本当に良かったと思っております。応援ありがとうございました。全校児童生徒12年間の成長の様子をみんなで応援できる日が戻ってくることを心より願っています。

保護者の皆様には、しいの木林を守る会での環境整備(除草作業や枝打ち作業)など、多くの御協力をいただきました。また、今回は「万国旗」について縮減しようと考えておりましたところ、PTAの理事会にて保護者様よりぜひやらせていただきたい、という申し出をいただき御協力をいただきました。万国旗が飾られたグラウンドは子供たちの晴れの舞台にふさわしく、改めて感謝申し上げます。

また附属幼稚園のPTAより、かわいい応援のポスターをいただき、こちらにも会場に華を加えていただきました。ありがとうございました。



二年ぶりの運動会



附属幼稚園より応援のポスター

お知らせ

【登下校時の熱中症対策に御理解を】

気温が上がってまいりました。現在、感染予防のために登下校時にもマスクを着用しているところですが、これからの季節は熱中症のリスクも考慮する必要があります。とくに登下校時、駅から学校までの屋外での歩行時には、天候によってはマスクの着用が熱中症のリスクを高めてしまう可能性があります。

感染症対策とのバランスの問題ではありますが、このようなときには熱中症対策を優先して、無理をせずにマスクを外し、冷房の効いた屋内や車内など、涼しいところに入るときにはマスクを着用するといった対応が適切です。

児童生徒、保護者様の健康を守るため、また医療現場への過度な負担をかけないため、これからの季節、注意してまいりましょう。

【ハートフルコンサート】

本日6月1日（火）「弘済会埼玉支部PRESENTsハートフルコンサート」が「チーム・ほのぼの」を招いて行われました。県内特別支援学校を巡回して行われる日本教育公務員弘済会埼玉支部による教育文化事業です。

会場の密を避けるため二部制とし、観客席での歌の参加の代わりに手拍子や手話で参加するなどの対策を行って実施いたしました。

【大学への爆破予告に伴う臨時休校】

埼玉大学への爆破予告に伴い、5月27日（木）を臨時休校（家庭学習日）とさせていただきます。児童生徒の安全を第一に考えた大学の指示によるものです。

大学、附属学校園ともに何事もなく、無事に授業を再開することができました。急なお願いにもかかわらずご対応いただき大変ありがとうございました。



梅雨の晴れ間は五月晴れ